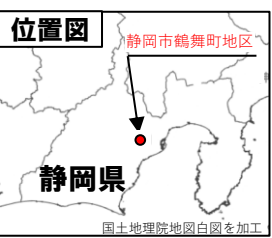


「ゾーン30プラス」の整備による効果検証結果(静岡県静岡市鶴舞町地区)

- 鶴舞町地区では令和4年2月に「ゾーン30プラス」の整備計画を策定し、令和4年3月までに短期対策（交通規制・物理的デバイスの設置等）を完了。
- 効果検証を行った結果、交通量・走行速度の減少、ハンプ設置箇所周辺の交通事故件数が減少。
- 地域住民へのアンケート結果では約84%のエリア内居住者が「安全性が確保された」と回答。



位置図
静岡市鶴舞町地区

推進体制
静岡市入江地区生活道路安全対策協議会
 ・静岡県警察
 ・静岡国道事務所
 ・静岡市役所
 ・清水区入江地区連合自治会
 ・近隣幼稚園、こども園等

取組経緯

静岡市入江地区生活道路安全対策協議会を開催するなど、地域住民等からの意見を踏まえた交通安全対策を実施

H28.10～H29.1：入江地区の課題（速度超過・抜け道利用等）に関係者で共有し課題と、対策案について地域住民等から意見聴取

H29.3：地域住民等の意見を踏まえ対策を決定

H29.9～10：可搬型ハンプ等の試行設置・効果検証

H30～R3：交差点ハンプ1箇所、交差点スムーズ横断歩道3箇所設置

R4.2：「ゾーン30プラス」整備計画の策定

R4.3：短期対策の整備完了

R6.3：効果検証の実施



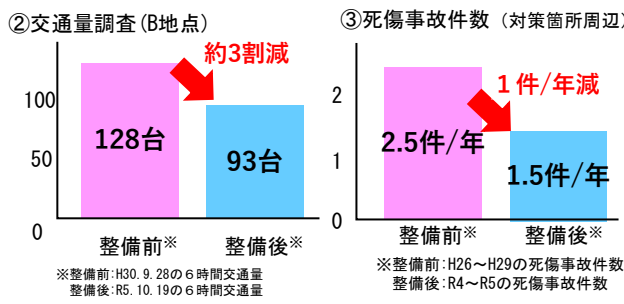
凡例

- ゾーン30プラス ※破線は整備区域に含まれない道路
- 通学路
- 効果検証実施箇所（車両走行速度調査・交通量調査）
- 道路管理者による対策
- 警察による対策

効果検証結果

①車両走行速度調査(C地点(南から北))

	平均速度	30km/h超過割合
整備前	36.3 km/h	36.4%
整備後	29.8 km/h ↓6.5 km/h減	15.3% ↓約6割減



対策の実施状況

